

瑞浪市市民まちづくり会議 取組概要説明シート

取組推進方針	取り組み	域学連携事業の推進					
	担当課	市民協働課					
	スケジュール	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		取り組み内容	情報共有及び財政支援交付金制度の創設	情報共有及び財政支援	情報共有及び財政支援	情報共有及び財政支援	情報共有及び財政支援
		備考					
現況評価及び今後の方向性	域学連携協定に基づき、市が抱える地域課題に対し、教員及び学生が地域の課題解消及び活性化に向けた取組みを推進するための支援を行います。						

【取組状況など】

1. 本年度(現在まで)に取り組んだ内容

瑞浪市は、高校・大学と連携協定を締結し、産業・文化・福祉・教育などの分野で相互に協力し、「若者や研究者の参加による地域の活性化」や「社会貢献を通じた優れた人材の育成」といった協働のまちづくりを推進しています。令和3年度は、各課からの域学連携事業の取りまとめを行い、各学校との連携を推進しました。また、域学連携推進事業交付金を申請いただき、市内3高校での活動に活かしていただきました。

さらに、まちづくり推進協議会連絡会主催のInstagramフォトコンテストについて、市内3高校、中京学院大学含め23人に参加いただき、①ワークショップ、②現地見学をし、③自身もフォトコンテストに投稿・応募いただきました。こうした活動を通じて、瑞浪市民・とりわけ学生への周知・参加に協力いただきました。

同時に、フォトコンテストでの現地見学などの活動を活かし、任天堂switchのソフト、あつまれどうぶつの森上に「みずなみ島」を一緒に作成いただきました。その際には、実際見に行った箇所のどこを再現をどうするかであったり、再現方法の検討など、皆さんで楽しく議論しながら、作成することができました。また、12月6日には記者会見を開き、公開することができました。

それぞれの活動の風景を動画にて公開中です。

2. 取組実施期間

通年(4月1日～3月31日)

3. 本年度(現在まで)の取組実績

- ・Instagramフォトコンテスト #いいかも瑞浪の開催、審査会でのコンテスト受賞作品の選定・公表
- ・「みずなみ島」の作成・記者会見・公開

それぞれの活動について、学生の積極的な活動を経て、来年度に向けての学生のまちづくりへのイメージアップができたものと思います。次年度以降への域学連携活動の活発化へ繋ぐことができたものと考えます。

4. 現況評価

(1) 取り組んだ内容に対する評価

域学連携推進事業交付金を3団体に交付することができました。域学連携活動にて地域の課題解決・地域活性化などの面で学生ならではの活動に活用いただきました。

また、Instagramフォトコンテストでは、多数の有志の学生に参加いただき、瑞浪市を知って、見て、体験していただくとともに、瑞浪市民全体への周知や、学生の更なる活動参加の契機になっていくものと考えます。

さらに、「みずなみ島」への取組みについては、ゲームを活用することで学生参加のハードルを下げ、瑞浪市への関心を高め、まちづくり活動への積極的な参加を促せたものと思っています。次年度以降に繋がる大きな一歩を踏み出したものと考えています。

(2) 5つの基本原則に関する評価

市民主役の原則:とりわけ若者を中心に活動を行うことで、若者へ、また市民全体へ活動の周知を普及できたものと考えます。

市民参加の原則:Instagramフォトコンテストや「みずなみ島」のPRによって、市民全体のまちづくりへの参加、若年層のまちづくりへの参加を促しました。

協働の原則:市民が行政・議会と一体となって、瑞浪市の魅力を高めようと活動できました。

(3) 評価に対する今後の取組み

引き続き、学生の積極的な参加を促し、面白いこと、やってみたいことを実現できるよう、あらゆる面で支援し、一緒になって活動してまいります。こうした活動を通じて年齢層問わず、瑞浪市での楽しいまちづくり活動が活発になることを狙って取り組んでまいります。